

YCU 長期留学プログラム 派遣学生報告書

氏 名	MT	学部・学科	国際教養学部国際教養学科
学 年	3 年	派遣国	韓国
派遣大学	淑明女子大学校		
期 間	2024 年 8 月 26 日～ 2025 年 6 月 24 日		

【生活編】

1. 滞在先

滞在形態	学内の学生寮 / <u>学外の学生寮</u> / アパート / その他 ()					
部屋	個室 / 2 人部屋 / 3 人部屋 / <u>その他</u> (4 人部屋)					
設備	*共同=◎ 部屋にあるもの=○					
	トイレ	◎	シャワー	◎	洗面所	◎
	キッチン	◎	冷暖房	○	冷蔵庫	◎
滞在費	約 (29400) 円 *1 ヶ月あたりの寮費や家賃					
移動	(徒歩/バス) で、約 (30/15) 分 *大学までの所要時間と移動方法					

転居した場合は、上記表をコピーして滞在先 2 の内容を追加してください。

2. 日常生活

(1) 1 ヶ月の生活費

項 目	金 額	内 訳
食費	15000 円	学食、自炊
学用品購入費	2000 円	新学期の教科書
交通費	1500 円	バス、地下鉄、タクシー
交際費	10000 円	ご飯、カフェ、その他
その他	1500 円	通信費

合計

30000 円

*概算で記録してください。

(2) 治安状況・危険地域など

学校や寮の周辺は基本的に治安が良好で、夜に一人で歩いていても特に怖いと思ったことはありませんでした。町中のいたるところに防犯カメラが設置されていて安心です。ただ、梨泰院などクラブが多い場所は夜になるとお酒を飲んで酔っ払った人が多いと聞いたので、気を付けたほうがいいのかもかもしれません。

3. 海外旅行損害保険について

保険の名称	学研災付帯海学 / その他 ()		
加入期間	(8) ヶ月間	保険料	() 円

現地の国／大学指定の保険に加入した場合は、下記も記入してください。

保険の名称			
加入期間	() ヶ月間	保険料	() 円

4. 滞在都市についての情報

滞在都市／町 (ソウル)

人口：960 万人

面積：605.2 km²

日本との時差：なし

物価：交通費が安いです。外食やスーパーの食材は少し割高に感じます。

ソウルは日本と似た点が多く、日本人にとっては非常に住みやすい場所なのではないかと思います。地下鉄やバスが充実していて時間通りに来ることや、主食はお米で日本人の口に合った味付けのことが多いこと、通販や出前などの送料が安くて速いことなど、生活面においてはカルチャーショックを感じる事が少なかったです。長期間海外に滞在することはストレスにもなりそうですが、韓国はそういった点では精神的にきついと感じる事がほとんどありませんでした。

【学業編】

1. 大学情報

大学	淑明女子大学校	所在地	韓国／ソウル
最寄空港	金浦空港	空港からの距離	16km
空港⇄大学	(空港鉄道) *移動手段		
学生数	12596 人 (2021 年)	留学生数	公式情報なし
学部	문과대학 (文科大学) 이과대학 (理科大学) 생활과학대학 (生活科学大学) 사회과학대학 (社会科学大学) 법과대학 (法科大学) 음악대학 (音楽大学) 약학대학 (薬学大学) 미술대학 (美術大学) 글로벌서비스학부 (グローバルサービス学部) 영어영문학부 (英語英文学部) 미디어학부 (メディア学部) *留学先大学の保有する学部をすべて記載してください。		
学部/専攻	글로벌서비스学部 *留学中に所属した学部/専攻を記載してください。		

2. 週間スケジュール

① (9)月～(12)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	INTRODUCTION TO ENGLISH LANGUAGE		INTRODUCTION TO ENGLISH LANGUAGE	UNDERSTANDING KOREA THROUGH KEY WORDS	
午後	ADVANCED WRITING		ADVANCED WRITING		BASIC KOREAN

② (3)月～(6)月

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂	語学堂
午後	NATIONAL IMAGE & PR BUSINESS MODEL	KOREAN TRADITIONAL FAIRY TALES TO LEARN KOREAN CULTURE INTERMEDIATE KOREAN		KOREAN TRADITIONAL FAIRY TALES TO LEARN KOREAN CULTURE	

3. 履修内容

科目	INTRODUCTION TO ENGLISH LANGUAGE		
履修期間	一学期	単位数	3
授業内容／形態	講義形式 英語の文章・単語の構造分解をしたり発音の仕組みを学んだりする。		
成績	A0		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目 C)	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	ADVANCED WRITING		
履修期間	一学期	単位数	3
授業内容／形態	講義形式 英語でレポート・論文を書くための形式、文章の組み立て方、適切な単語の選び方などを学ぶ。		
成績	B-		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目 A)	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	UNDERSTANDING KOREA THROUGH KEY WORDS		
履修期間	一学期	単位数	3
授業内容／形態	オンデマンド形式 音楽や宗教、歴史などの主要テーマに沿って韓国について学ぶ。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	BASIC KOREAN		
履修期間	一学期	単位数	3
授業内容／形態	講義形式 横市の韓国語教養基礎Ⅱをさらに補強したレベルの授業。		
成績	A-		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

科目	NATIONAL IMAGE & PR BUSINESS MODEL		
履修期間	一学期	単位数	3
授業内容／形態	講義形式 自国のブランディングにおける効果的な方法、意義、道徳的問題などについて学ぶ授業。		
成績	A-		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目 B)	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	KOREAN TRADITIONAL FAIRY TALES TO LEARN KOREAN CULTURE		
履修期間	一学期	単位数	3
授業内容／形態	講義形式 韓国の昔話を通じて韓国文化を学ぶ。		
成績	A+		
YCU 振替予定	科目	特講(国際教養学部留学科目 D)	
	単位数	2	
	担当教員		

科目	INTERMEDIATE KOREAN		
履修期間	一学期	単位数	3
授業内容／形態	講義形式 韓国語 3 級レベルの教科書を用いて学ぶ授業。		
成績	A0		
YCU 振替予定	科目		
	単位数		
	担当教員		

<総括>

(1) 全体的な感想

*留学生生活全体を通しての気づきや学びをまとめてください。(800 字以上)

やや羅列的な書き方にはなってしまいますが、私が留学で得た気づきは以下の通りに分類できると考えました。

①コミュニケーションのこと、言語学習のこと

・コミュニケーション手段における言葉の重要性を再認識した。

言語学習をするときによく、「伝えようとする気持ちが大事」と聞くが、現実はその甘くない。頑張れば確かに伝わることもあるが、円滑なコミュニケーションができない相手とはそもそもあまり仲良くなりたいと思わないのが現実。ある程度自分の考えを言語化できないと内面を見てももらえない。非言語のコミュニケーションに頼りすぎはいけない。

・言語は実践が一番伸びる。周りに日本語を話せる人がいない環境に身を置くことが重要。大学の寮には日本人が多かったので、そこ以外のコミュニティに所属する必要があると考えてバスケ部に入部したおかげで言語能力が伸びた。

・現地の人とは現地の言葉でコミュニケーションしたほうが仲良くなれる。最初は韓国語に自信がなくて英語で話していた韓国人の友達とも、韓国語を使う割合を増やしたらより距離が近くなった。自分が間違えた韓国語を冗談交じりでいじってくれたり、韓国語が分からないときにたよって教えてもらったりなどができるから。

・外国語だと一対一で話すのとグループで話すのは全然違う。一対一で話すときはみんな分かりやすい韓国語を使ってくれていたのだと実感した。自分一人+ネイティブ複数人の会話についていけるようになったら一人前だと思う。

②政治に関する認識

・韓国の学生は政治的関心が高い。自分の政治意見をインスタに投稿する人が多い。

・日本との政治問題 留学生会主催のイベント企画で、竹島が韓国の領土であることを前提とした問題が出て少し悲しくなった。電車でも竹島が韓国の領土だと主張する広告を目にするなど、日本よりも政治的な問題について公にする場が多いと感じた。

・想像以上に日本が好きな韓国人が多い。政治的な対立はありつつも、若い人たちはそれを完全に別問題だと捉えていることを実感。

③自分自身のこと

・韓国語に自信がなかった中で、経験のあるバスケ部に入部することを選んだことから、何かに所属するなら必ず自分がそこに貢献したいという気持ちが強いことが分かった。貢献できない・ただお荷物になるだけと分かっているなら挑戦できていなかった。

(2) 今後の展望 *この経験を今後どのように活かしていきたいかをまとめてください。(400 字以上)

この留学で身についたのは、他者に積極的に関わりに行く勇気です。今までの私は割と人見知りで、知らない人に話しかけることをためらうタイプでした。しかし留学中は新しいコミュニティに飛び込む機会が多く、また飛び込んでいかないと友達ができない環境だったのもあり、初対面の人と交流することに慣れていきました。人脈形成は今後の人生においても重要になると感じているので、この成長を活かして、この人と接点を持てば自分のためになりそうと思ったらためらわず前進したいです。

また、自分がどういう人なのか、どういう場面でどう行動するのかについて理解が深まったことも大きな成果だったと考えています。集団生活の中での自分の言動や、日本語が通じない人とどう接するかなどといった点で、留学という特殊な環境に身を置いたからこそ分かることが沢山ありました。自己分析に活かし、就活では一貫性のある自分像を伝えられるように準備していきたいです。

(3) 後輩へのアドバイス *留学を希望する学生にむけてのアドバイスをお願いします。(400 字以上)

留学のメリットデメリットをきちんと整理し、多少のデメリットがあっても行く価値のほうが大きいと感じたら行くことが大事だと考えます。中途半端な気持ちで行くと留学したことを後悔するかもしれないし、留学先で嫌なことがあったときに耐えられません。私は留学中、横市での単位取得のことが急に不安になり辛かった時期がありましたが、そのリスクを知ったうえで自分は留学を決めたということを思い出して乗り越えることができました。しっかり覚悟を決めて自分で決断したという事実が、自分を励ましてくれると思います。

また、毎日日記をつけることもお勧めします。留学は毎日新しいことの連続なので、具体的に何があったのか、その時自分がどう感じたのかを字面で残しておかないとすぐもったいないです！気持ちの整理にもなるのでストレスも解消されますし、こういった留学の感想を書くときや就活で留学のことについて話すときに役立つので一石二鳥です。